

議案第 88 号

令和 2 年度吉賀町下水道事業特別会計補正予算（第 2 号）

令和 2 年度吉賀町下水道事業特別会計補正予算（第 2 号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第 1 条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ 14 千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 199,701 千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第 1 表歳入歳出予算補正」による。

令和 2 年 12 月 4 日提出

吉賀町長 岩 本 一 巳



第1表 歳入歳出予算補正  
歳 入

款	項	補正前の額	補 正 額	計
		千円	千円	千円
1	繰入金	120,723	△14	120,709
	1 他会計繰入金	120,723	△14	120,709
	歳 入 合 計	199,715	△14	199,701

# 歳 出

款	項	補正前の額	補 正 額	計
		千円	千円	千円
1	下水道事業費	47,105	△14	47,091
	2 施設管理費	38,040	△14	38,026
	歳 出 合 計	199,715	△14	199,701

歳入歳出補正予算事項別明細書

1 総括  
(歳入)

款	補正前の額	補正額	計
	千円	千円	千円
1 繰入金	120,723	△14	120,709
歳入合計	199,715	△14	199,701

(歳 出)

款	補正前の額	補 正 額	計
	千円	千円	千円
1 下水道事業費	47,105	△14	47,091
歳 出 合 計	199,715	△14	199,701

補正額の財源内訳			
特 定 財	補 正 額		一 般 財 源
国県支出金	地 方 債	そ の 他	千 円
千円	千円	千円	千円
			△14
0	0	0	△14

2 歳 入

1 款 繰入金

△14千円

1 項 他会計繰入金

△14千円

目	補正前の額	補 正 額	計
	千円	千円	千円
1 一般会計繰入金	120,723	△14	120,709
計	120,723	△14	120,709

節		説 明	千円
区 分	金 額		
1 一般会計繰入金	△14	一般会計繰入金	△14

3 歳 出

1 款 下水道事業費

△14千円

2 項 施設管理費

△14千円

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
1 施設管理費	千円 38,040	千円 △14	千円 38,026	千円	千円	千円	千円 △14
計	38,040	△14	38,026	0	0	0	△14

節		説 明	千円
区 分	金 額		
3 職員手当等	千円 △12	011000 総務課（給与）	
4 共済費	△2	001 人件費	△14
		期末手当	△12
		一般職共済組合負担金	△2





ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数	給 与 費				共 済 費	合 計	備 考
		報 酬	給 料	職 員 手 当	計			
補 正 後	1		2,802	2,070	4,872	856	5,728	
補 正 前	1		2,802	2,082	4,884	858	5,742	
比 較				△ 12	△ 12	△ 2	△ 14	

備考 ( )内は、短時間勤務職員について示す。

職 員 当 の 内 訳	区 分	管 理 職 手 当	管 理 職 特 別 勤 務 手 当	扶 養 手 当	通 勤 手 当	特 殊 勤 務 手 当	期 末 手 当	勤 勉 手 当	時 間 外 勤 務 手 当	宿 日 直 手 当	住 居 手 当	児 童 手 当	退 職 手 組 担 金
	補 正 後				164		620	462	197		150		477
	補 正 前				164		632	462	197		150		477
	比 較						△ 12						

イ 会計年度任用職員

区 分	職 員 数	給 与 費				共 済 費	合 計	備 考
		報 酬	給 料	職 員 手 当	計			
補 正 後								
補 正 前								
比 較								

備考 ( )内は、短時間勤務職員について示す。

職 員 当 の 内 訳	区 分	期 末 手 当
	補 正 後	
	補 正 前	
	比 較	

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増減額	増 減 事 由 別 内 訳		説 明		備 考
給 料		給与改定に伴う増減分				
		昇給に伴う増加分				
		その他の増減分				
職 員 手 当	△ 12	制度改正に伴う増減分	△ 12	給与改定に伴う減	△ 12	
		その他の増減分				

(3) 給料及び職員手当の状況

ア、職員一人当たり給与

区 分		行政職（一）	行政職（二）
補 正 後	平均給料月額（円）	231,500	
	平均給与月額（円）	257,600	
	平均年齢（歳）	27歳4月	
補 正 前	平均給料月額（円）	231,500	
	平均給与月額（円）	257,600	
	平均年齢（歳）	27歳4月	

備考 短時間勤務職員は含まない。

イ、初任給

区 分	行政職（一） （円）	行政職（二） （円）	国 の 制 度		
			行政職（一） （円）	行政職（二） （円）	
高 校 卒	150,600		150,600		
大 学 卒	182,200		182,200		

ウ、等級別職員数

区 分	行政職（一）			行政職（二）					
	等 級	職員数	構成比(%)	等 級	職員数	構成比(%)			
補 正 後	1 級								
	2 級								
	3 級	1	100						
	4 級								
	5 級								
	6 級								
	計	1	100						
補 正 前	1 級								
	2 級								
	3 級	1	100						
	4 級								
	5 級								
	6 級								
	計	1	100						

備考 短時間勤務職員は含まない。

(等級別の標準的な職務内容)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級
行政職（一）	主事補又は主事の職務、保健師の職務、保育士の職務	主任主事の職務、主事保健師の職務、主事保育士の職務	主任の職務、主任保健師の職務、主任保育士の職務	主幹の職務、主幹保健師の職務、主幹保育士の職務	統括主幹又は課長補佐の職務、統括保健師の職務、統括保育士の職務	主査又は課長の職務、主査保健師の職務、主査保育士の職務

エ、昇給

区 分	合 計	代 表 的 な 職 種			
		行政職（一）	行政職（二）		
補 正 後	職 員 数 (A) 人	1	1		
	昇給に係る職員数 (B) 人	1	1		
	号給数別内訳	2号給(人)			
		4号給(人)	1	1	
		6号給(人)			
		8号給(人)			
	比率 (B)/(A) (%)	100	100		
補 正 前	職 員 数 (A) 人	1	1		
	昇給に係る職員数 (B) 人	1	1		
	号給数別内訳	2号給(人)			
		4号給(人)	1	1	
		6号給(人)			
		8号給(人)			
	比率 (B)/(A) (%)	100	100		

備考 短時間勤務職員は含まない。

オ、期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支給率計	職制上の階級、職務の級等による加算措置	備 考
	6 月 (月分)	1 2 月 (月分)			
補正後	2.250	2.200	4.45	有	
補正前	2.250	2.250	4.50	有	
国の制度	2.250	2.200	4.45	有	

カ、定年退職及び勲奨退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	30年勤続の者 (月分)	最高限度額 (月分)	備 考
支給率等	24.586875	33.27075	40.80375	47.709	
国の制度	24.586875	33.27075	40.80375	47.709	

キ、地域手当

支 給 対 象 地 域	
支 給 率 ( % )	
支 給 対 象 職 員 数 ( 人 )	
国の指定基準に基づく支給率 ( % )	

ク、特殊勤務手当

区 分	全 職 種	代 表 的 な 職 種	
		行 政 職 ( 一 )	行 政 職 ( 二 )
給料総額に対する比率 ( % )			
支給対象職員の比率 ( % )			
令和2年4月1現在			
代表的な特殊勤務手当の名称			

ケ、その他の手当

区 分	国の制度との差異	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	国の制度と同じ	
住 居 手 当	国の制度と同じ	
通 勤 手 当	国の制度と異なる	自動車等使用者の支給内容